

## 山崎町でアサカミキリを採集

佐藤邦夫

近年、兵庫県下では採集記録を聞かないアサカミキリ *Thyestilla gebleri* を採集しているので、報告する。

一九八六年七月二十二日、宍粟郡山崎町塩田

採集地は日当りのよい谷沿いの林道（作業道）脇で、最初に飛翔中のものを採集し、100mほど探したが発見できず、もとの場所に戻ってススキ葉上、ノゲシ葉上、ノゲシ茎にいたものを次々と採集した。迎えのバスが来たため4頭だけであったが、じっくり探しればかなりの数が採集できたのではないかと思う。なお、ノゲシには葉裏の葉脈にカミキリムシによるものらしい食痕があった。ヨモギもあったが、ヨモギでは発見していない。その他のカミキリでは、ラミーカミキリとヘリグロリンゴカミキリが多かった。

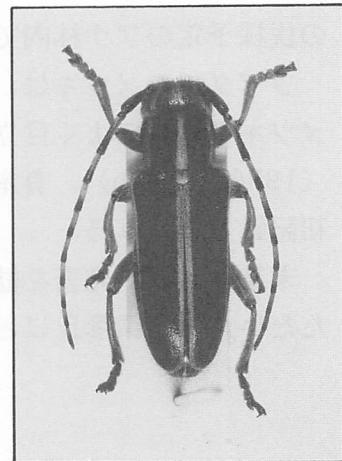
アサカミキリは一時、アサの栽培制限とともに姿を消したように思われていたが、近年箱根や、北九州市平尾台、別府市塚原高原などで多産地が見つかっている。これらの産地は、いずれも広い草原状の場所と思われるが、今回の山崎町の産地は、スギやヒノキの人工林に囲まれた、どこにでもあるような平凡な場所である。但馬でもかつての産地で、このような場所を探せば案外簡単に見つかるかもしれない。

最後に、アザミ類のつもりで持ち帰った草本をノゲシと同定していただいた兵庫県林業試験場の真神康三氏に感謝する。

### 参考文献

辻 啓介（1972）兵庫県のかみきり、月刊むし 10.

黒田 収（1982）氷ノ山周辺のカミキリムシ分布調査、てんとうむし 8.



- 高橋 匡 (1980) 但馬地方昆虫目録, IRATSUME 4.
- 奥谷禎一 (1974) 東中国山地自然環境調査報告, 兵庫県・岡山県・鳥取県.
- 林 匡夫 (1984) 原色日本甲虫図鑑 (IV). 保育社.

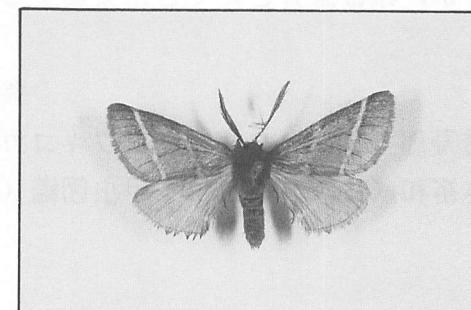
## エゾクシヒゲシャチホコを生野町で採集

谷田昌也

エゾクシヒゲシャチホコ *Ptilophora jezoensis* (Matsumura) は、晩秋に出現するシャチホコガの1種で、我国では北海道から本州中部山地で得られ、岩手県下の低山地ではかなり得られるという<sup>(1)</sup>。しかし、西日本での本種の記録は少なく、四国の石鎚山・剣山<sup>(2)</sup>、九州からは大分県<sup>(3)</sup>より記録されているにすぎない。

筆者は、1987年11月22日、兵庫県生野町において本種を採集したので、ここに報告する。

末筆ながら、採集に同行いただいた緒方正美先生、金野晋氏にお礼申し上げる。



### 〈データ〉

1 ♀, 1987. XI.22, 兵庫県朝来郡生野町柄原

### 参考文献

- (1)岡野磨嵯郎 (1959) シャチホコガ科, 原色日本昆虫大図鑑 I :163, 北隆館.
- (2)杉 繁郎 (1982) シャチホコガ科, 日本産蛾類大図鑑:625, 講談社.
- (3)宮田 彰 (1983) 蛾類生態便覧 (上) :3174.